

好奇心や探究心をもって、身近な自然にかかわる幼児の育成 ～ESDの取組みを通して～



名古屋市立神の倉幼稚園 園長 伊藤友美
〒458-0812 名古屋市緑区神の倉四丁目 210 番地
TEL 052-876-6490 FAX 052-877-9869
URL <http://www.kaminokura-k.nagoya-c.ed.jp/>

事業のねらい

幼児は、身近な環境に好奇心や探究心をもって主体的にかかわり、自分の生活や遊びに取り入れていくことを通して発達していきます。特に、身近な自然に触れて遊ぶことでその美しさや不思議さに心を動かされ、感性が豊かになるとともに、思考力が芽生えてくると考えます。本園では、園内の環境を見直しつつ、地域の自然環境を体験活動に生かしながら、取組みを進めています。

また、本園は昨年度ユネスコスクールに認定され、ESDの活動に取り組んでいます。ESDの理念に基づく「持続可能な社会づくりの担い手を育む」教育についても、プロジェクトテーマに基づいた実践を重ねています。

2015年1月
ユネスコスクールに認定!



事業の内容

ESDプロジェクトテーマ
育てよう小さな命
探そう自然の不思議

取組みのキーワード

【3歳児】

触りたい、とりたい、集めたい!
*五感を使って…



《だんごむし、みつけた!
ほく、触れるよ～》

【4歳児】

面白い、もっとやってみよう!
*繰り返し遊んで…



《花びらでジュースができたよ》

【5歳児】

わくわくいっぱい!
何だろう、なぜだろう?
*調べる面白さ、知る楽しさ



《ねえ、ここ見て!
こおろぎってすごいよ》

熊野社散策

神の倉幼稚園の近くには、手付かずの自然がそのまま残っている「熊野社」があります。5歳児は年間4回の散歩で、季節の移り変わりを緒感覚を通して感じたり、直接自然に触れて遊ぶ体験を積み重ねたりしています。こうしたワクワクした感動体験や興味・関心の深まりが、幼児の好奇心や探究心を育てます。

このどんぐりツルツルして気持ちいいね



落ち葉のにおいで、土のにおいに似てるよ



わあ、いっぱい咲いてる！ きれいだね



【熊野社散策の様子】

野菜を育ててみよう

毎日、子どもたちが植物の生長を感じたり世話をしたりできるよう、年齢ごとに身近な場所で野菜作りをしています。今年度は、国際ESDセンターの先生方にアドバイスをいただき、野菜の生長を記した「カレンダー作り」にも取り組みました。何の種かあえて知らせず、「秘密の種」と命名して育てたことで、子どもたちの関心がより高まりました。



【野菜栽培の様子】



生長カレンダー

事業のまとめ

本園では、この他にも園内で小動物や昆虫などを子どもたちと飼育したり、昆虫が好む植物を育てて自然環境を整えたりしています。身近な自然に親しむ活動を教育課程・指導計画に位置づけ、計画的に実践を重ねていくことで幼児の好奇心や探究心が育ち、“もっと知りたい”という意欲につながっています。